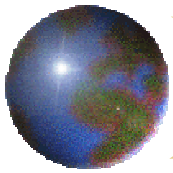


ICANNサンパウロ会合 政府諮問委員会報告 (平成18年12月3日～12月7日)

平成19年1月17日
総務省データ通信課
辰川 晶子



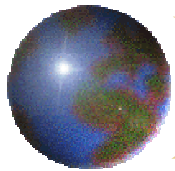
1. 政府諮問委員会 (GAC) の概要 (1)

GACメンバー構成

- ・ 現在、110の国・地域の政府代表及び国際機関で構成。
 - 政府代表: 101ヶ国
 - 国際機関(オブザーバー): 9機関
- ・ 今回会合では36カ国及び5国際機関から約70名が参加。

GAC役員

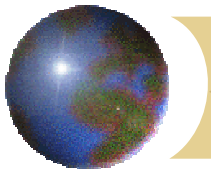
- ・ 今回会合において、以下の議長及び副議長の改選が行われた。
 - 議長 : Janis Karklins (ラトビア) 任期2年
 - 副議長 : Pankaj Agrawala (インド) 任期1年
 - : Ndeye Maimouna Diop Diagne (セネガル) 任期1年
 - : Frank March (ニュージーランド) 任期1年



1. 政府諮問委員会 (GAC) の概要 (2)

サンパウロ会合での主な議論

- (1) WHOIS原則
- (2) 新gTLD原則
- (3) IDN導入に向けての取り組みの現状
- (4) IPv6割り振り方針をめぐる現状
- (5) 2007年GAC作業プログラム
- (6) ICANNの在り方



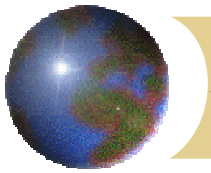
2. WHOIS原則

議論の概要

- ・ 今回例会において、WHOISデータ及びその利用に関する公共政策課題についてGACの見解をまとめ、GAC原則としてICANN理事会へ提示することを予定。
- ・ しかし、個人情報扱いに係る目的と利用の峻別、各国国内法等との整合性について、主に米、英、仏、蘭、EUの間で議論が紛糾し、合意には至らなかった。

今後の予定

- ・ 電話会議、メーリングリスト等で引き続き議論を行い、次回例会での採択を目指す。



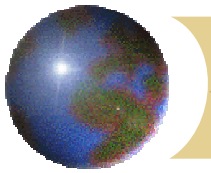
3. 新gTLD原則

議論の概要

- ・ 新gTLDの導入及び運用にあたって考慮されるべき公共政策課題についてGACの見解を議論。
 - gTLD導入に際しての、世界人権宣言の尊重、文化的宗教的配慮、ISO3166に定める国名の不使用、地理的名称を使用する場合の関係国政府への協議
 - gTLDレジストリ選定に際しての、公平性・透明性・無差別原則の尊重
 - 第2レベルにおける、地理的名称に関する関係国政府の正当な権利の行使
 - GACメンバーによる異議申し立て機会の確保

今後の予定

- ・ 電話会議、メーリングリスト等で引き続き議論を行い、次回会合での採択を目指す。



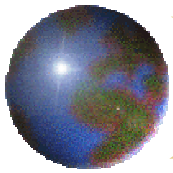
4 . IDN導入に向けての取り組みの現状

議論の概要

- ・ 本件ワーキンググループの主査を務めるインド、及びICANNリエゾンから、IDN-PAC (PAC: ICANN President's Advisory Committee) の検討状況について報告。
- ・ IDNの重要性を認識するとともに、IDN導入に係る公共政策課題の検討を来年の優先作業項目に含めることで一致。

今後の予定

- ・ ccNSO、GNSOとの議論・意見交換を適時・適切に実施。



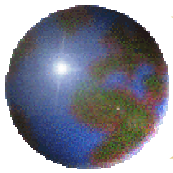
5 . IPv6 割り振り方針をめぐる現状

議論の概要

- ・ 日本から、前回会合以降のGlobal IPv6 Allocation Policyをめぐる議論の進展について報告。
 - RIR (Regional Internet Registry) へのIPv6割り振り方針を定めた本ポリシーについて、GACとして見解を表明しなかった
 - ICANN理事会は2006年9月に本ポリシーを承認した
 - 本ポリシー承認にあたり、理事会によるIPv6割り振り実施状況の報告、及び実施後3年以内のポリシー評価をICANN事務局に指示した
- ・ 日本は引き続き本件ワーキンググループの主査を務めることとなった。

今後の予定

- ・ 本ポリシー下でのアドレス割り振りの実施状況を見守りつつ、今後も議論を継続。

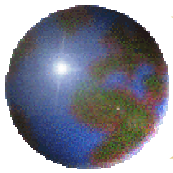


6 . 2007年GAC作業プログラム

議論の概要

・ 2007年の3会合において優先的に取り上げる項目を作業プログラムとして採択。優先作業項目は以下のとおり。

- IDN導入に伴う公共政策課題
- ICANNの透明性及び説明責任
- 新gTLD原則(次回会合採択予定)
- WHOIS原則(次回会合採択予定)
- WSISフォローアップを含むGAC改革



7. ICANNの在り方

議論の概要

(1) ICANN理事会とGACの協力

- ・ ICANN理事会とGACの関係改善を図るため、ICANN理事会に長期的重要課題を盛り込んだ「マスターカレンダー」の作成を検討するよう要請。
- ・ ICANNの危機管理計画 (Contingency Planning) についてICANN理事会と意見交換。

(2) 透明性・説明責任の確保

- ・ ICANN理事会で意見募集中の “Transparency and Accountability Management Operating Principles” に対し、GACとしての暫定コメントを提出。
 - 議題及び議事録の適時の公表
 - 特に政策的検討事項を含む重要な決定に際しての透明性の確保
 - ICANN理事選定に関する説明責任の確保